

第8回 一宮川流域治水協議会 流域対策の取組状況について (茂原市)

1. 自治分科会、農業分科会、茂原市部会について
2. 茂原市における流域治水に対する取り組み状況

1. 自治分科会、農業分科会、茂原市部会について（1／2）

● 第5回自治分科会

（1）開催日時

令和6年7月22日（月）

（2）会議内容

- ・河川整備の進捗状況について
- ・内水対策等の進捗状況について
- ・流域治水に対する取り組みについて
- ・その他（一宮川における検証会議について）

（3）意見等

- ・第二調節池にある越流堤の高さを左右岸の一方を上げることで、洪水対策の効果が向上するのではないか。
- ・墨田、緑町及びその上流の地区、並びに、下永吉地区について、浸水被害の検証と対策を実施していただきたい。



● 第5回農業分科会

（1）開催日時

令和6年8月1日（木）※書面開催

（2）会議内容

- ・流域治水に対する取り組みについて

令和6年度
流域治水に対する取り組みについて

1. 自治分科会、農業分科会、茂原市部会について（2／2）

● 第6回茂原市部会

（1）開催日時

令和6年10月7日（月）※書面開催

（2）会議内容

- ・河川整備の進捗状況について
- ・一宮川における検証会議について
- ・内水対策等の進捗状況について
- ・流域治水に対する取り組みについて

（3）意見等

- ・鹿島川沿いの地区について、浸水被害の検証と対策を実施していただきたい。
- ・鶴枝川の立木地区と長南町に跨る太陽光発電の調整池について、他の調整池と同様に貯留対策してはどうか。
- ・鶴枝川で越水したところについて、恒久対策をしてはどうか。

R6.10.7
資料1

令和6年10月7日
農業分科会 資料2
午前面 河川部課

河川整備の進捗状況について

一宮川検証会議 とりまとめ要旨

- 一宮川流域における令和5年台風第13号における災害検証会議
- 一宮川沿岸工事検証会議

1. 一宮川検証会議の経緯
2. 今次水害の概要
3. 浸水要因の分析結果
4. 河川整備の効果
5. 仮置切堤防に関する法的見解

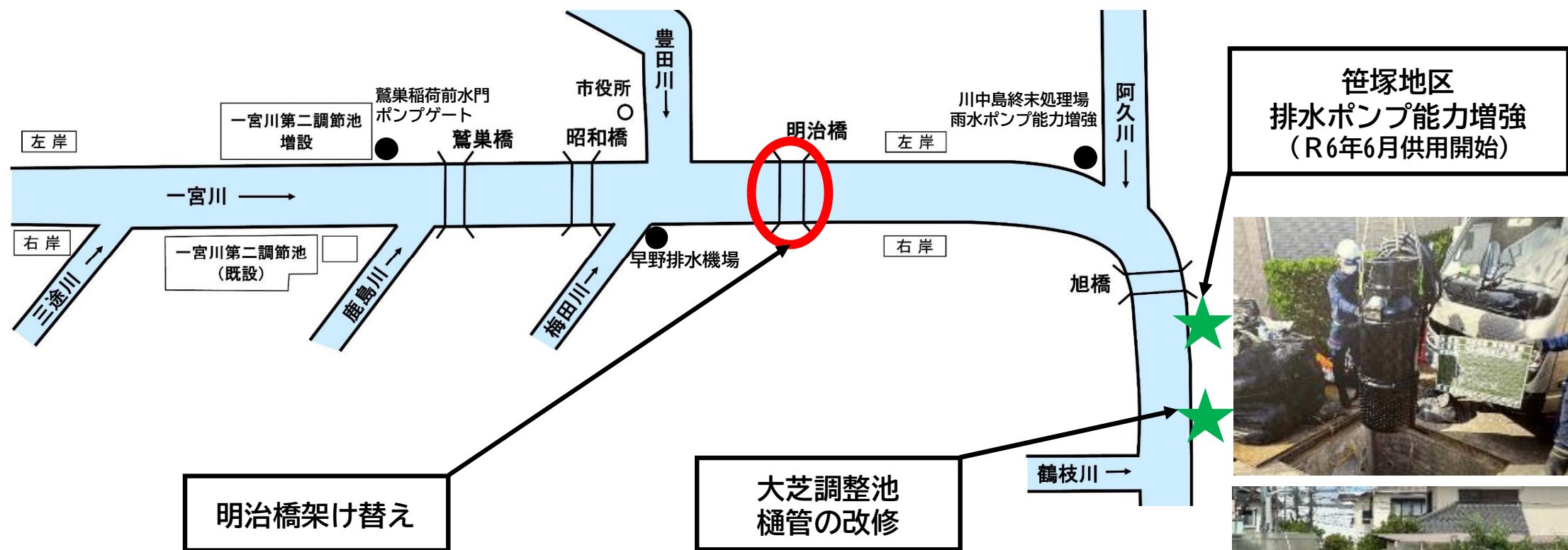
内水対策等の進捗状況

資料3



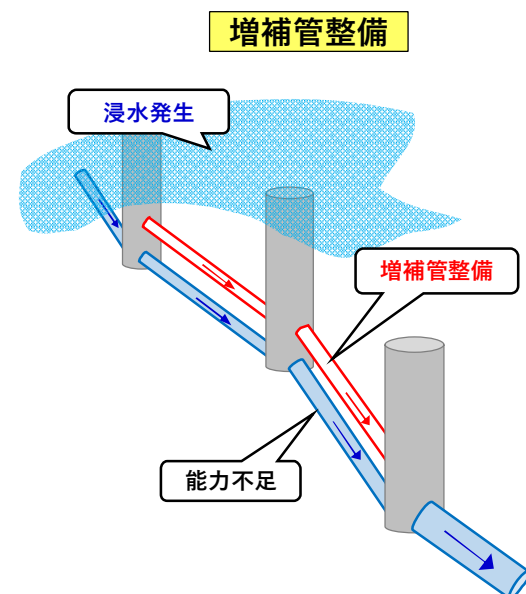
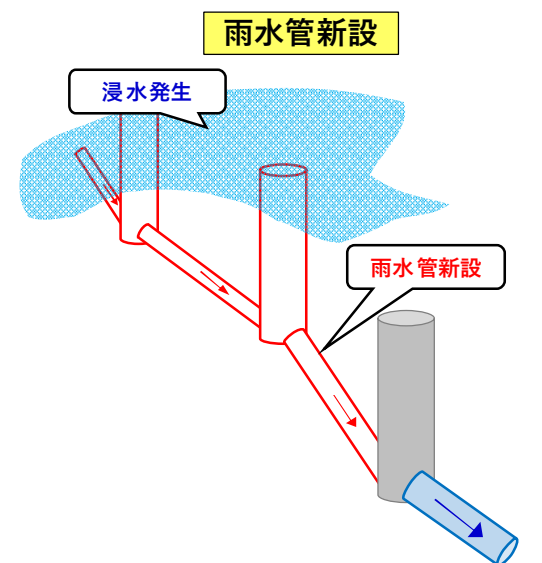
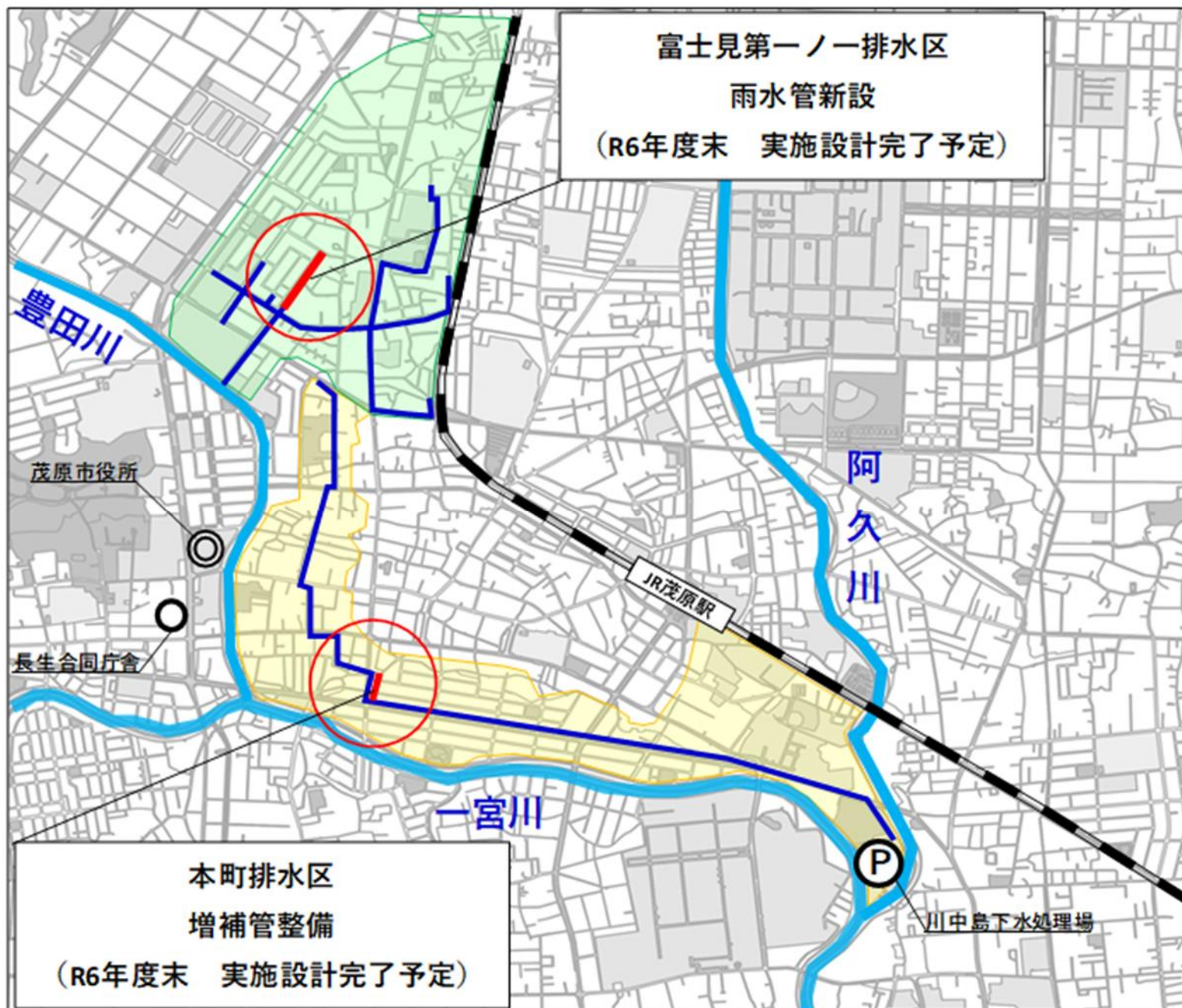
2. 茂原市における流域治水に対する取り組み状況（1／6）

●内水対策等の進捗状況



2. 茂原市における流域治水に対する取り組み状況（2／6）

●内水対策等の進捗状況（下水道事業）



2. 茂原市における流域治水に対する取り組み状況（3／6）

●雨水貯留対策等

①雨水貯留施設等設置工事補助金

令和 5 年度実績			平成 2 6 ～令和 4 年度実績		
(貯留槽)	6 基 = 貯留量	1,190L	(貯留槽)	5 7 基 = 貯留量	11,642L
(浸透枡)	0 基		(浸透枡)	9 基	

②調整池浚渫

- ・市が管理する調整池について、堆積状況を考慮しながら計画的に実施。

令和 5 年度実績：1 箇所 令和 6 年度実施：1 箇所

③浸水防止対策事業補助金（令和 6 年度～）

- ・過去に浸水による被害があった区域、または、茂原市洪水ハザードマップによる浸水が想定される区域を対象とする。
- ・浸水被害の防止対策に係る補助制度創設（上限 5 0 万円）
令和 6 年度 8 月時点 全 1 1 件（止水板 6 件、耐水住宅 4 件、止水壁 1 件）

④宅地開発等における貯留対策

- ・市内 1 ヘクタール以上の民間開発調整池の雨水流出抑制及び維持管理の協力依頼
令和 6 年度実績：2 3 事業者、2 5 調整池 （依頼時期 4 月～5 月梅雨前）

2. 茂原市における流域治水に対する取り組み状況（4 / 6）

●開発許可基準の変更について

①都市計画法による開発許可

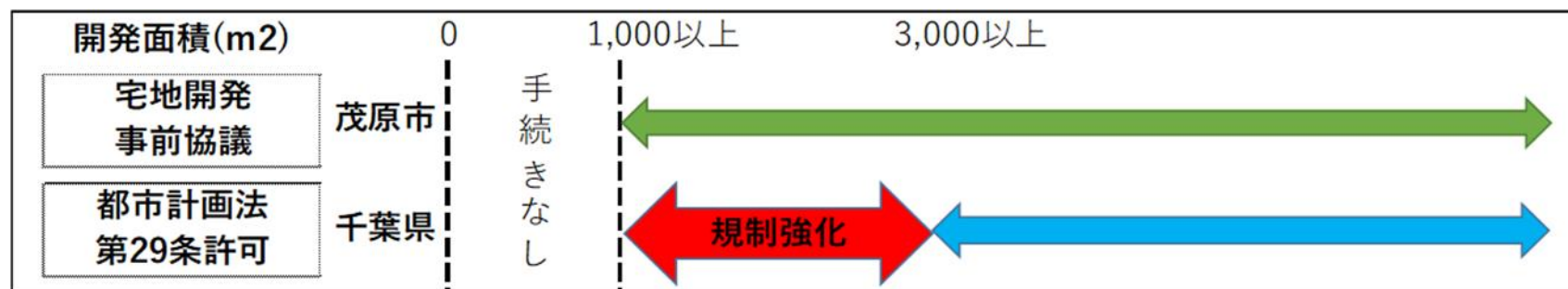
・開発行為面積3,000㎡以上 → 千葉県知事の許可を受ける。

②特定都市河川及び特定都市河川流域（令和5年10月1日から施行）

・雨水浸透阻害行為面積1,000㎡以上 → 千葉県知事の許可を受ける。

③ ②制度の施行に伴い、開発行為の手続違反等に対する罰則の適用、制限の強化を目的とし、①開発行為面積3,000㎡以上を②雨水浸透阻害行為面積1,000㎡以上に合わせるよう開発許可基準の変更が出来ないか**要望書を提出**。（令和5年9月28日）

（参考：変更イメージ）



・回答（令和6年3月29日）

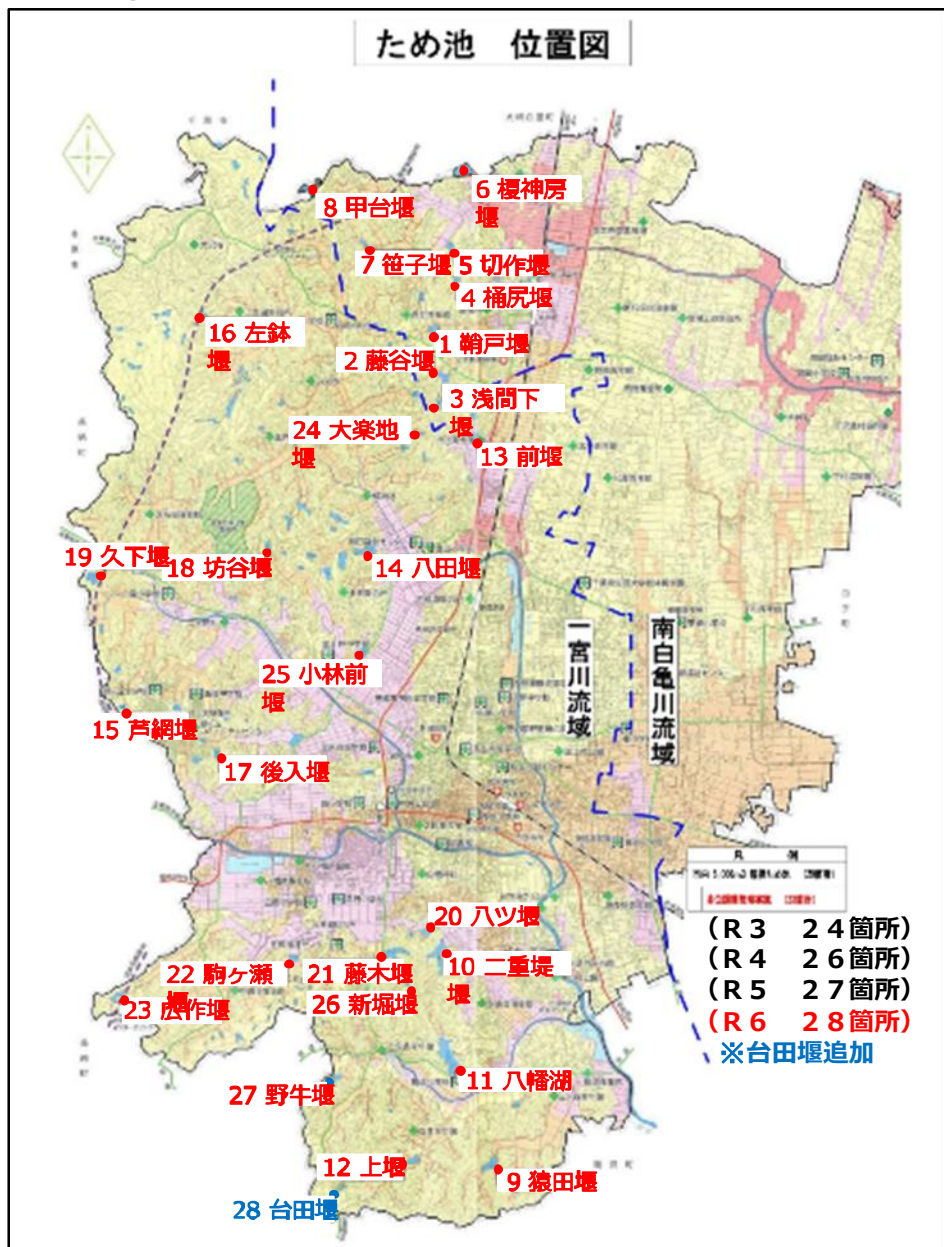
令和7年度より盛土規制法に基づく許可事務の開始が予定され、排水施設の審査を行うことで、排水関係の改善が見込まれることから、現時点では**規制規模の変更を行わない**。

今後は、盛土規制法における排水施設について具体的な技術基準や審査方法等を定め、盛土規制法による規制の効果について検証する。

2. 茂原市における流域治水に対する取り組み状況（5／6）

●既存ため池を活用した貯留、田んぼダム実施状況

①既存ため池を活用した貯留



・令和6年度は28箇所を実施

8月15日から12月14日までの4ヶ月間、
ため池の水位を可能な限り下げて頂き、大雨時に
雨水を貯留し流出抑制を図ります。

用水期（貯留水位）



水位調整 約140cm下げ



2. 茂原市における流域治水に対する取り組み状況（6／6）

●既存ため池を活用した貯留、田んぼダム実施状況

②田んぼダム実施状況

- ・多面的機能支払交付金 活動組織の3団体・4地区で田んぼダムに取り組む。

柴名・上太田環境保全対策協議会	20.30ha
国府関環境保全会	16.74ha
早野地域資源保全会	10.00ha※

合計 47.04ha

※現在、早野地域資源保全会で面積を拡大中（10ha → 約17haに拡大予定）

①柴名・上太田
環境保全対策協議会



②国府関環境保全会



③早野地域資源保全会
設置完了
実施状況

